

### ✦ ガバナーメッセージ

#### ガバナー公式訪問を開始して ― 合同例会方式を再考する ―



国際ロータリー第2750地区 2008-09年度ガバナー 新藤 信之

8月末までに23クラブのガバナー公式訪問を終えました。内、単独クラブで訪問したのは6クラブです。引き続き10月末まで国内クラブ、11月にPBGの訪問を予定しております。

第2750地区は地区リーダーシップ・プラン(DLP)を採用し、10年が経過致しました。DLPの目的との関連で、訪問のあり方のひとつに合同例会方式があります。

我が地区は、新生クラブを除きほぼ100%この合同例会方式で訪問を実施してきました。この間、周知のように1997年をピークに会員減少が始まり、2008年6月末では会員数4,850名とピーク時の2割強減少し、中には半減したクラブもあり、しかも30名未満のクラブが19を数えるに至っております。

クラブのこうした推移を考えますと、クラブを強化するために、必ずしもこの合同例会方式が唯一のものではなく、見直されるべきものと、以前より考えてまいりました。そこで、昨年11月にクラブ会長エレクトさんに「希望があれば単独訪問します」と訪問に関するアンケートを採らせていただきました。結果、83クラブ中13クラブが単独訪問となりました。

1996年8月、当時のジャイRI会長は各地区ガバナー・ノミニーへの書簡で、DLPについて「ロータリアンのクラブや地区の活動への参加を奨励するために、ガバナーが多くの時間を充当することができるように、クラブの管理に関する任務の再配分をはかるものです。また、ガバナー補佐の任命およびガバナーの公式訪問に関する任務に柔軟性をもたせることによって、各地区が地区内各クラブのニーズに対応することに一層の力を入れることができるようにするものです」と述べております。これを受け、1996年12月10日の地区諮問委員会に諮問され、地区内のクラブの賛成を得て、岩井年度から導入されたものです。

当初、公式訪問は(1)年内に終了(2)一部合同例会方式の採用と下半期のクラブ訪問、というものでした。ガバナー補佐

に一定の役割と責務を委託して実施される合同例会方式は、クラブと地区の双方にとって、数多くのメリットがあります。しかし、会員減少に歯止めが掛からず、10名台、20名台のクラブが増え続けている今、ガバナー自らがクラブの会員の生の真摯な声をくみ取り、それに直接応える努力が必要になったと考えました。

訪問の時期、方法、内容等のあり方は、地区の事情により異なってきます。例えば、3カ国にまたがる地区の場合、ガバナーは短期間に訪問することはできず、実質的なクラブの管理運営に関しガバナー補佐に一任することになることもあります。訪問は、クラブの周年行事や認証上伝達式、入会式、都市連合会、LM等の特別な行事の際に行われることもあります。ガバナー公式訪問は、地区の事情やクラブの実状をふまえ、最も効果的になるよう柔軟に考えるべきものと考えます。

今年度、採用当初の前記の(1)(2)に従って、年内に終了することを目処に、合同例会方式を基本としながら、単独訪問を一部取り入れ、クラブによっては下半期に再度訪問することと致しました。

早計に判断できませんが、正直言って、猛暑の中での合同例会方式は体力的にも精神的にも「楽」だと思います。

また、例会前のクラブ毎の6者懇談会によってクラブの実状をそれなりに知ることはできます。しかし、会員の皆様と直接接する機会が乏しいため、二つ三つのクラブを一緒に訪問すると、このクラブを訪問した…という実感からはほど遠いものになるのも事実です。これに比べ、単独訪問は多人数のクラブ、少人数のクラブいろいろでしたが、クラブの個性・特徴をつぶさに知ることができ、大変勉強になりました。

クラブの大小を問わず、合同例会方式について、再考することを願いたいものです。

### ✦ ガバナーからのお知らせ

1) 2011-12年度のガバナーに就任する予定の「ガバナー・ノミニー候補者の推薦」の期日は10月31日迄です。

2) 9月27日(土) 第1回クラブ会長会を開催します。

\* GUAM地区大会のプログラム内容

\* ロータリー財団「未来の夢計画」の概要と今後

\* 10月25日(土)ロータリー・リーダーシップ研究会

\* 11月26日(水)クラブ代表者会議(前年度地区会計審議)

### GM INDEX

✦ ガバナーメッセージ

✦ ガバナー・ノミニー 候補者 推薦について

✦ 第28回インターアクト年次大会 報告

✦ 文庫通信／寄付報告／物故

✦ 出席報告／編集後記

<http://www.ri2750.org/>

**At starting a Governor Official Visiting  
- Reconsidering a way of Joint Meeting -**

We have made the Governor Official Visiting for the 23 rotary clubs by the end of August. There were 6 clubs on the individual visiting. We are going to visit another domestic clubs by the end of November and PBG club in November.

It has been passed 10 years to apply the District Leadership Plan(DLP) on the 2750 District. We have a way of joint meeting about the Official Visiting that is related with the objective of DLP. Our District has made the visiting on a way of joint meeting with about 100% except some new-born clubs. As you know the numbers of members have been gradually reduced since the 1997 was at the peak and we have had 4,850 members that is 20% more reduction for the peak, the number of the members on some of the clubs was reduced by half and there have been 19 clubs that have less than 30 members.

Seeing how this situation passes, we have thought before that the type of the meeting is not necessary the joint one and be revised the way of the meeting type. Last November we did survey about the visiting that described an individual Official Visiting as required. According to the survey, 13 clubs of the 83 made the individual visiting.

In August, 1996 RI president at that time made a letter about the DLP to all of Governor nominees that the Governor spends his time to encourage the attendance of rotary clubs and the District activities and re-distribute the responsibility of the club management, and each District does the best of his ability to respond the needs of the internal clubs on his by flexibility for the responsibilities of selection of the Governor-elect and the Governor's Official Visiting.

After this letter, this matter was consulted by the District Advisory Committee on December 10<sup>th</sup>, 1996 and the matter was entered on the Iwai year after the clubs on the District approved.

At that time, the Official Visiting was as follows:

- (1) Done by the end of the year
- (2) The joint meeting partially applied and the club visiting at the second half of the year

There were a lot of mutual merits for the club and the District about the way of joint meeting that is committed and executed with any amount of the roles and responsibilities by the Assistant Governor.

But the Governor needs to understand the club member's earnest opinion and do his best to response them as we can't brake a reduction of the number of the member and small clubs with 10's and 20's members continue to increase.

There are any differences from the District' s reasons about the timing, the way, the contents etc. of the visiting. For example like the District among three countries the Assistant Governor substantially is left by the Governor with a responsibility of the club management and administration as the Governor can not visit there for a short period. The visiting is executed for the club' s anniversary event, charter events, induction ceremonies, inter-city meeting, etc. The Governor' s Official Visiting is flexibly considered about the most effectiveness on the basis of circumstance of the District and the case of the club.

According to the above (1) & (2) to be applied at first, these matters will be tentatively finished at the end of the year to make partially an individual visiting the club and re-visiting any clubs at the second half of the year according to the way of the joint meeting. We can not judge earlier, but frankly speaking it is seemed that a joint meeting way on the hottest weather is easier and more comfortable physically and mentally. And we can recognize the case of the club that he has by talking with 6 club officers together before the meeting. But as we don't have any chance to talk with all of the Rotarians directly, we don't feel to realize much that we did visit this club when we visit a couple of clubs simultaneously. The individual visiting can narrowly understand and make a great learning about the personality and characteristic of the club without regard for the large club or the small club.

We hope you want to run back over the right or wrong of a way of joint meeting without regard for large or small club.

## ガバナー・ノミニー候補者 推薦について (Recommendation for Candidate for Governor of 2011-12)

国際ロータリー細則第10条(10.060.1)および第13条(13.020.4他)に則り、国際ロータリー第2750地区のクラブは、2011-12年度のガバナーに就任する予定のガバナー・ノミニー候補者を1名推薦することが出来ます。

なお、地区ガバナー指名委員会がその選択を行うに当っては、「その選択の範囲は地区内クラブによって提案された指名に限定されるものではない」ことを予めご承知願います。(RI 細則13.020.5)

本件に関する提案を希望されるクラブは、RI 細則をご参照の上、2008年10月31日(土)迄に地区指名委員会(ガバナー事務所内)に必着するよう、候補者を推薦してください。

According to the RI by law, article 10.060.1 and 13.020.4 each Club in the District 2750 can recommend a candidate for governor for 2011-12 to the nominating committee for governor.

Please remember that the by law 13.020.5 says the nominating committee for governor shall not be limited in its selection to those names submitted by clubs in the district when the nominating committee executes to select it.

The rotary club that wants to propose about this matter must make your recommendation reach the nominating committee for governor located at the 2750 Governor office by October 31, 2008.

## 第28回インターアクト年次大会 報告

インターアクト委員会 委員長 三原 祥紀(東京三鷹RC)

第28回インターアクト年次大会が、8月3日(日曜日)に建学85周年の明星学苑キャンパスで開催された。午前の部では府中市防災課および府中消防署のご協力のもと体験コーナーを設け、起震車で阪神淡路大震災と同じマグニチュード7.2を体験し、消火作業、応急処置等を体験した。新藤信之ガバナー、海沼 美智子奉仕プログラム委員長、インターアクト200名、顧問教師会の先生方30名、東京府中RC会員の皆様が参加した。

午後の部は、46のロータリークラブからのロータリアン422名のご登録を頂き、13時15分に国際ロータリー第2750地区インターアクト地区代表 森 未来さんによる開会点鐘、同地区新藤信之ガバナーの祝辞後、東京府中RC会員横山恵一氏から基調講演を頂いた。横山氏による1995年阪神淡路大震災に遭遇した際の体験談に引き続き、2004年新潟県中越地震での奇跡の救出劇の指揮をとった東京消防庁消防救助機動部隊隊長 清塚光男氏が現場の生々しい体験談を語ってくださった。お二人の体験談を通し、インターアクトの皆さんは、地震の発生は抑えられないが備えあれば被害は抑えられるということ、たとえ緊急情報を素早く得たとしても日頃の準備と心構えがないといざという時に何もできないということを学ばれたことと思う。

以上のお話を踏まえ、2008-09年度地区インターアクト委員長である私は、講評の際に、リーダーとして危機に対応するために大切な二つの話をさせていただいた。一つ目は、危機の際は付和雷同してはならないということである。今大会実行委員長 斎藤茂一様の御著書の中で、おばあ様の輝子さんが空襲の際に多くの人々が向かっている方向とは逆の青山霊園に逃げ込むよう家族に指示し、助かったそうである。二つ目は、プラス発想の大切さである。9.11.テロ後に元ニューヨーク市長ルドルフ・ジュリアーニ氏は、緊急時に出口を探す際に、パニックに陥ると塞がった出口しか見つけられないので、まずは開いている出口があると楽観視することが大切だと延べている。

インターアクターは将来社会でリーダーとして活躍する方々である。危機対応力に加え、明るく楽しく元気よくなくてはならない。1番目の明るさとは、プラス思考を持ち楽観視できることである。2番目の楽しくとは、人にやらされるのではなく自主性を持つということ…、3番目の元気よくとは、良いことはすぐにやるということである。

今大会の成功は、提唱クラブである東京府中RCの皆様が、明星学苑インターアクトクラブの自主、自立の精神を尊重しつ

つ、不断の後援をして下さったこと、明星学苑の教育目標「世界に貢献する人の育成」にふさわしいインターアクターの資質、顧問教師会の先生方の適切な指導、応援、2007-08年度の地区インターアクト委員会の古澤委員長を始め各委員の皆様の1年間に渡る御指導、御協力、参加者の皆様のコミュニケーション、チームワークの賜物である。心より御礼申し上げます。2008-09年度地区インターアクト委員長として、今後の課題は難しい事を分かり易く、わかり易い事を深く、深い事を面白くシンプルにして参りたいと思います。インターアクトクラブの今後のさらなる躍進のために研鑽を積んでいきたいと思っています。ありがとうございました。





## 米山功労者ご紹介

ご協力を感謝致します

米山功労者	堀内 昭八君	東京中央	2008.7.4	1
	岸本 吉則君	東京日本橋	2008.7.9	16
	箱守 実君	東京国立	2008.7.10	1
	平田 和夫君	東京赤坂	2008.7.14	1
	鈴木 守君	東京蒲田	2008.7.17	5
	中込 勝子君	東京町田東	2008.7.24	4
	榎本 和夫君	東京杉並	2008.7.28	1
	妻鹿 健次郎君	東京世田谷	2008.7.29	8
	谷口 智治君	東京世田谷	2008.7.29	4
	布施 明君	東京立川	2008.7.29	2
	中山 賢二君	東京立川	2008.7.29	1
	鈴木 正二君	東京立川	2008.7.29	12
	中谷 良平君	東京南	2008.7.31	8
	和田 剛二君	東京南	2008.7.31	4

## 新ベネファクターご紹介

ご協力を感謝致します

中島 真成君	東京芝	2008.7.18
--------	-----	-----------

## 村野順三パスト・ガバナーを偲んで

「グアム地区大会は大丈夫か」このお言葉を掛けていただけなくなったのは寂しい限りです。10年前、ロータリー財団委員会の人道的援助委員会委員長を拝命して以来、ロータリーの世界でのみならず、数々のご指導をいただきました。偶然にも私が10年後のガバナーとなり、グアムで地区大会を開催することになりました。「花火をやるんだらうな、やらなければ俺はグアムへ行かないぞ」優しい目をして話しかけ、暗黙の暖かい励ましをいただきました。あなたのガバナー月信7月号は私の座右の書です。地区組織の肥大化と地区主導の地区のあり方に対し、「形式主義を押し、スジの通った簡素化を」と言い切った信念と「忠恕」という孔子の言葉を奉仕の理念としてお説きになった教えは、今も私の中で生きております。室田幹事と共に、2月のグアム地区大会に参加してください。そして私たち第2750地区のロータリアンをいつまでも見守ってください。

合掌。

2008-09年度 ガバナー 新藤 信之



村野 順三(東京町田RC)  
2008年7月23日 逝去(享年82歳)  
村野小児科・アレルギー科院長  
1978年6月9日入会  
1983-84年度 クラブ会長  
1998-99年度 RI第2750地区ガバナー  
ポール・ハリス・フェロー  
第16回米山功労者 メジャードナー

## 文庫通信 (251号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

## —— 最近のロータリー情報より (2) ——

## ◎「ロータリーの理想」

ビチャイ・ラタクル 2008 6p  
(D.2580地区大会記録)

## ◎「ロータリーの向うべき道(シンポジウム)」

小沢一彦(モデレーター) 2008 23p  
(D.2780地区大会報告書)

## ◎「職業奉仕の重要性について(2008年国際協議会リポート)」

渡辺好政 2008 2p (D.2690月信)

## ◎「ロータリーの綱領」

鈴木政昭 2008 2p (D.2800月信)

## ◎「決議23-34の徹底的解析」

田中 毅 2008 8p (D.2510地区大会記録)

## ◎「決議34号」

鈴木政昭 2008 3p (D.2800月信)

◎「増強はクラブとロータリアンの強化が唯一の方法  
それは新会員の意識を高めることから出発する」

服部芳樹 2008 5p (D.2510地区大会記録)

## ◎「今だからこそ問う ロータリーとは何か」

深川純一 2008 8p (D.2830地区大会記録誌)

## ◎「ロータリーを生きる」

佐古亮尊 2008 13p (D.2830地区大会記録誌)

## ◎「CLPとロータリー」

神崎正陳 2007 6p (D.2500地区大会報告書)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

## ロータリー



## 文庫

〒105-0011

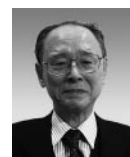
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

## 深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



金武 典夫(東京白金RC・旧東京五反田RC)

2008年7月22日 逝去(享年79歳)

1993年5月 東京五反田RC入会

1993-94年度 初代東京五反田RC 会長

ポール・ハリス・フェロー(2回)

ベネファクター

米山功労者(6回)

# ★国際ロータリー第2750地区出席報告（7月分）★

## District 2750 Membership Attendance Report July 2008

区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				08年7月1日	08年7月末	増減					08年7月1日	08年7月末	増減
千代田グループ	東 京 南	5	76.98	179	180	1	多摩南グループ	東 京 八 王 子	5	94.04	60	64	4
	東 京 芝	5	92.33	95	95	0		東 京 町 田	4	83.57	61	60	-1
	東 京 新 橋	5	77.36	54	55	1		東 京 日 野	5	87.50	43	43	0
	東 京 赤 坂	4	72.16	54	53	-1		東 京 八 王 子 西	4	88.12	68	68	0
	東 京 み な と	5	83.47	52	52	0		東 京 町 田 ・ 中	5	84.44	40	41	1
	東 京 レ イ ン ボー	3	81.06	48	48	0		東 京 八 王 子 東	5	91.33	31	31	0
銀座・日本橋グループ	東 京 麻 布	5	72.00	22	22	0	多摩東グループ	東 京 八 王 子 南	5	87.14	56	58	2
	東 京 銀 座	5	73.74	162	162	0		東京町田サルビア	5	96.55	27	27	0
	東 京 日 本 橋	4	80.11	174	174	0		東 京 飛 火 野	4	83.95	32	33	1
	東 京 築 地	3	82.26	70	71	1		東 京 町 田 東	4	88.22	31	31	0
	東 京 日 本 橋 東	3	85.38	54	57	3		東 京 八 王 子 北	4	86.29	33	33	0
	東 京 中 央	5	76.17	230	231	1		東 京 立 川	4	96.86	88	88	0
京浜グループ	東 京 日 本 橋 西	4	81.55	49	49	0	多摩中グループ	東 京 小 金 井	5	97.20	40	40	0
	東 京 銀 座 新	4	79.10	76	76	0		東 京 国 分 寺	5	95.83	54	54	0
	東京シティ日本橋	4	73.93	50	50	0		東 京 三 鷹	4	76.80	48	48	0
	東 京 中 央 新	3	76.20	38	38	0		東 京 昭 島	5	73.94	50	50	0
	東 京 羽 田	5	86.85	45	50	5		東 京 国 立	5	100.00	56	56	0
	東 京 大 森	4	96.85	52	51	-1		東京立川こぶし	5	85.50	85	85	0
山の手東グループ	東 京 荏 原	5	63.11	44	45	1	多摩東グループ	東 京 井 の 頭	3	92.60	25	27	2
	東京田園調布	4	81.43	46	48	2		東京昭島中央	5	80.50	31	31	0
	東 京 蒲 田	3	91.91	60	62	2		東京武蔵国分寺	3	95.06	57	57	0
	東京荏原かめりあ	5	68.33	12	12	0		東京小金井さくら	5	75.85	22	22	0
	東京田園調布緑	5	86.09	23	25	2		東京国立白うめ	3	78.49	25	25	0
	東 京 品 川	5	90.02	67	67	0		東 京 府 中	5	87.17	65	65	0
	東 京 大 井	5	82.35	17	17	0		東 京 調 布	3	78.74	69	69	0
	東 京 港 南	5	67.37	19	19	0		東 京 多 摩	5	71.63	25	28	3
	東 京 大 崎	4	90.12	33	33	0		東 京 狛 江	4	86.00	34	34	0
	東 京 京 浜	3	83.72	23	23	0		東 京 稲 城	4	72.85	35	35	0
	東 京 マ リ ー ン	5	77.78	18	18	0		東 京 武 蔵 府 中	4	85.85	52	53	1
	東 京 白 金	3	83.00	33	33	0		東京たまがわ	5	75.39	26	26	0
山の手西グループ	東 京 高 輪	3	84.05	28	28	0	バシフィック・ベイスングループ	東京多摩グリーン	4	79.08	32	34	2
	東 京 西	4	81.19	157	158	1		東京調布むらさき	5	87.50	79	82	3
	東 京 城 西	5	82.92	75	80	5		Guam	5	49.50	63	65	2
	東 京 西 南	5	78.88	59	61	2		Saipan	5	72.00	34	34	0
	東 京 原 宿	5	88.38	31	31	0		Tumon Bay	5	45.02	96	99	3
	東 京 杉 並	4	81.17	44	44	0		Northern Guam	4	54.00	36	36	0
山の手西グループ	東 京 神 宮	4	78.12	40	40	0	国内83クラブ計 地区91クラブ計	Pohnpei	5	35.00	20	20	0
	東 京 恵 比 寿	4	70.90	100	100	0		Palau	4	75.00	16	16	0
	東 京 広 尾	5	61.94	32	32	0		Guam-Sunrise	5	62.00	34	34	0
	東 京 渋谷	3	69.84	45	46	1		Truk Lagoon	5	75.00	7	7	0
	東 京 六 本 木	3	78.00	52	52	0					4,478	4,535	57
	東 京 世 田 谷	5	88.63	49	59	10					4,784	4,846	62
	東 京 目 黒	5	86.70	48	48	0							
	東 京 成 城	4	95.00	25	25	0							
	東 京 世 田 谷 南	5	85.00	92	92	0							
	東 京 城 南	3	67.00	28	29	1							
	東 京 山 の 手	4	84.93	68	69	1							
	東 京 成 城 新	5	76.27	43	43	0							
山の手西グループ	東 京 青 山	4	77.40	31	32	1							
	東 京 自 由 が 丘	5	82.10	20	20	0							
	東京世田谷中央	5	80.00	32	32	0							
												平均出席率	
											80.25		

### 編集後記

残暑お見舞い申し上げます。お忙しい中、執筆担当の方々には  
原稿締切日までに入稿頂き、感謝申し上げます。  
バシフィック・ベイスン・グループのSaipan RC、Tumon Bay RC  
からも活動通信が入稿してきております。

さて、ガバナー公式訪問が7月下旬より始まり、予定どおり順

調に例会訪問が進んでおります。今年度は、公式訪問の報告を  
各クラブ毎に会長さんより頂くことになりました。  
各クラブの特性ある活動等が、皆様にご覧頂けるかと思いま  
す。準備が整いましたらホームページ上で分かりやすく表現し  
てまいりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

2008-09年度 ガバナー月信・IT委員会 副委員長(IT担当) 河村 勝久(東京立川こぶしRC)

### 国際ロータリー第2750地区 2008-09年 ガバナー 新藤 信之

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

### Rotary International District 2750 2008-09 Governor Nobuyuki Shindo

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 新藤 信之(2008-09) © Nobuyuki Shindo 2008

編集・制作：ガバナー月信・IT委員会委員長 森本 行俊 副委員長(ガバナー月信担当) 浅見 省三  
竹平 時彦 中野 博義 田辺 克彦 松田 美房 清野 修一 坂場 一隆 渡辺 卓美 山見 真弘 木村 清信

ガバナー月信・IT委員会副委員長(IT担当): 河村 勝久

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>